

平成 26 年度 NGO 連携無償資金協力

「住民の道路整備能力及び橋梁建設技術強化による農道改築事業」

平成 26 年度補修予定道路、建設予定橋梁



①エーヤワディー地域 ピャボン T/S チョンチャイ村  
施工前：近隣村民約 17,000 人がこの道路を利用しており、住民にとって大変重要な道路であるが粘性土と碎石のみで作られた同道は雨季になると通行が困難となり、長年村民を苦しめている。



②エーヤワディー地域 ピャボン T/S カンター村  
施工前：村民達で建設した橋梁は調査の結果、強度が十分でなく危険な状態である事が判明。また、橋の高さが十分でない為、雨期に川の水位が上昇した際、橋の下を船が通行不可となり不便を強いられている。



③カレン州 ラインボエ T/S シン グー村  
施工前：雨期時には冠水し、車両通行不可。水位が上昇すると人も通行不可となる為、学校、病院、市場へのアクセスが遮断される。



④ネピドー連邦直轄領 レイウエイ T/S  
カンラー村⇄タロップン村間  
周辺 64 村の村民が利用し農家達が農作物を市場へ出荷する為のメインの道でありながら、毎雨期後にダメージを受け、村民らで補修を試みるも効果が持続せず、作物の運搬が困難となっている。



平成 25 年度 事業地補修道路

①エーヤワディー地域 ピャポン T/S カンター村



施工前：雨期時は道路全体がぬかるみバイク、自転車、通行不可。



施工後：雨期時でもバイク、自転車、人の通行が容易となり、市場、学校、病院へのアクセスが確保された。

②カレン州 パアン T/S ユカワレイ村



施工前：雨期時には道路が冠水し車両、人の通行が不可であった。(水位 1m)



施工後：村民らと土のうを使用した嵩上げ工事を行い、雨期時でも市場、学校、病院へのアクセスが確保された。

③カレン州 パアン T/S ラカナ村



施工前：雨期時には道路が冠水し車両、人の通行が困難であった。(水位 30cm~80cm)



施工後：雨期時でも市場、学校、病院へのアクセスが確保された。